



2019年度トライヤウウィーク

ゆるり家 だより 第17号

2019年6月号



ハウス内での種まき作業

6月3日(月)から6月7日(金)までの五日間、トライヤウウィークで、ゆるり家にも稲美中学校から三人、稲美北中学校から二人がやってきました。今年で、ゆるり家としての受け入れも十年目。他団体の皆さんにもご協力いただき、今年も無事開催することができました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

一日目

「道親くらぶ」の皆さんとお花の栽培作業

二日目

「道親くらぶ・地域で共に暮らし隊」主催

避難所(防災)ワークショップ、非常食を食べよう

HP更新、ゆるり家だよりの作成・発送準備

三日目

駄菓子買い出し、掃除、おもちゃの

片づけ、駄菓子屋店番・自転車整理

四日目

「道親くらぶ」の皆さんと

稲美中央公園でプレイパーク

五日目

「おもちゃライブラリー」で子育てひろば体験、

ゆるり家だよりの作成・発送準備、HP更新

様々な年齢の子どもたちや地域の大人たち：

いろいろな人と交流させていただき、様々な体験ができましたと思います。五日間本当にお疲れ様でした。



～中学生のトライヤウウィークレポート～

1日目は、花のハウスで作業させてもらいました。

初めての、体験で最初は分からない事だらけで不安だったけど、教えてくださる方は、皆さんとても優しく、わからない事もわかるまで教えて下さったので、とても楽しかったです。させてもらった作業は、種まきや、定作業や、形を整える作業をさせて頂きました。一つ一つの作業はとても大変で、やりがいのある作業でとても楽しかったです。

そして、わかったことは花によって、人間と同じ様に個性があり、その花に合う水や、気温があるという事が分かりました。

稲美中学校 安岡 真菜



1日目



防災ワークショップ

2日目は、防災ワークショップを行いました。

防災ワークショップでは、災害について考えました。災害が起こるとまず、電気、水道、ガスが全て止まります。なので、非常食が必要になります。今日の防災ワークショップでは、その非常食を食べました。水やお湯を入れ待つだけで、膨らんでびっくりしました。ほかにも、もしもの時の避難場所など、どこに集合するかなどを、いろいろな方たちと話し合いました。災害はいつ来るか分からないのでいつでも大丈夫なよう備えが大切だと知りました。

稲美中学校 重本 さくら

2日目



ひきつづき・・・トライヤスウィーク

駄菓子屋店番

僕は、お菓子の買い出しに東加古川の市場に行きましたが、店が閉まっていたので中止になったことが残念でした。

駄菓子屋では、レジ、袋詰め、外の見守り、中の見守りもしました。10円、20円、30円のお菓子だったけど、レジ係で計算するのが意外と難しかったです。次から次へとお客さんが来るので、大変でした。自転車も、人の家の前に止めたりしていたので場所移動などもしました。終わったら、ゴミや、チューベットの飲み残しがこぼれていておもちゃも出しっぱなしだったので後片付けが大変でした。

僕も小学生の時に行っていたので、こんなに大変な思いをしているんだなあと思いました。改めて仕事の大変さを学びました。

稲美北中学校 2年 日坂大洋

3日目



4日目

4日目は、中央公園で、プレイパークがありました。

プレイパークでは、大人10人、子ども18人、スタッフ10人、中学生5人で行いました。いざ、遊ぶとなった時、小さい子への接し方がわかりませんでした。でも少しずつ遊んでいるうちにすごく仲良くなることができました。そして一緒にシャボン玉をしたり、泥遊びをしたり、お絵かきをしたり、台車で遊びました。台車では何回もやってというスパルタな子もいました。だけど、やると喜んでくれたのでよかったです。小さい子と仲良くなるためには自分も楽しむことが大事だと学びました。

片付けでは、疲れていてあまりテキパキ動けなかったもので、またこのようなことがあればしっかり動けるようにしたいです。

稲美中学校 2年 橋本涼汰



5日目

5日目は、加古福社会館にておもちゃライブラリーを行いました。ボールプールや、木のおもちゃなどで小さい子どもと遊びました。何のためにしているのかというと、子どもたちはおもちゃを通して楽しく遊び、お母さんたちには交流の場となればいいなという思いで開催されるようになりました。

僕は小さい子どもと遊ぶのがあまり得意ではなかったけど遊んでみて、そんなに難しくないことだなと思いました。僕も昔は、子どもだったので僕と遊んでくれた人たちも僕と同じことを思っていたのかなと感じました。

稲美北中学校 2年 檜木将大



トライやるウィーク 中学生の感想

私はトライやるウィークで地域活動ボランティアの大変さ・大切さを学ぶことができました。たくさんの方の団体の方とトライやるをしました。どの団体も地域のために行っていました。トライやるウィークで、私も少しでもそんな人たちの力になれていたらいいなと思いました。

稲美中学 重本 さくら

僕がトライやるウィークを終えて思ったことは、自分で考えて行動することが大切だということです。四日目のプレイパークでは、片付けのとき、あまり自分で考えて行動することができませんでした。なので、またこういう機会があればしっかり自分で考えて行動できるようにしたいです。

稲美中学 橋本 涼汰

五日間で僕が学んだことは、周りから言われなくても自分で考えて動くことです。人からあれをしなさい、これをしなさいと言われなくても動けるようにしたいです。小さな子どものしたいことをわかってあげると、友達のしたいこともわかってくると思いました。お菓子の買い出しに行けなくて残念でした。

稲美北中 日坂 大洋

僕の五日間を通しての反省は、遊びのときと片付けや準備のときのメリハリがあまりつけられなかったことです。もっとしっかりすればよかったなと今は思っています。学んだことは、小さい子どもを色々な遊びに誘いやすくすることです。最初は子どもがしたい遊びについていっていただけ、ずっと同じ遊びしかしないので、もっと僕がいろいろな遊びに誘ってあげるとその遊びについてきてくれることがあったので、そうすれば子どもたちをいろいろな遊びに誘うことができました。

稲美北中 植木 将大

この五日間、私は色々な体験をさせていただきました。二日目は、初めての防災食を食べて、美味しいとはいえないけれど良い味でした。改めてお母さんの料理が好きになりました。四日目のプレイパークでは小さい子とたくさんふれあいました。この一週間で、小さい子とのふれあい方を学びました。小さい子は上から話をされると怖いと思うから、膝をつけて視線を同じ位置にして、優しく笑いながら話すと怖くないということ学びました。

稲美中学 安岡 真菜



満天夕涼みの会(天満小学校夏祭り)

2018年7月21日(土)、毎年恒

例になってきた満天夕涼みに参加しました。暑くて出だしはゆっくりでした

が、その分ジュースはほぼ完売でした。前年は「おじゃピンゴ」をしたので

すが、あんまりどういいうものかイメージできなかったようで…今回は「駄菓子

釣り」に変えてみました。おかげさまで大盛況でした。特に低学年くらいの子

さい子がたくさんきてくれました。当日応援に来てくれる高校生スタッフ

が大きな戦力となってくれて、なんとか暑さにまげずがんばっています。

今年も参加予定ですので、お近くの方は是非遊びにきてくださいね！何のお店になるかは当日のお楽しみ！

2019年7月20日(土)

天満小学校 運動場にて

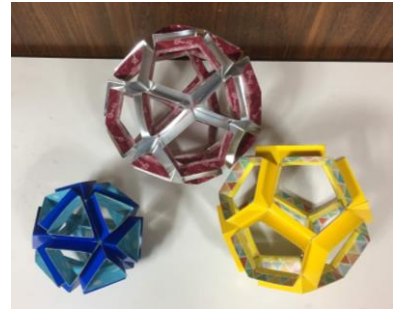


夏の特別体験学習 立体図形を作ろう



2018年8月30日(木)、夏休みの特別体験学習として、「立体図形を作ろう」を開催しました。図形問題は、得意な子と苦手な子が分かれやすい単元ですが、「見る」「触る」「動かす」「かいてみる」など、実際に操作してみる事が大切です。特に、立体図形は触ることでイメージをより一層膨らませることができるので、工作やパズルなどは図形教育にうってつけです。

ということで、今までにもいろいろな図形工作をしてきましたが、今回はフレーム多面体を作りました。細かい作業もあって難しかったですが、みんな最後まで頑張りました！



今年も8月に開催しますので、参加を希望される方はお早めにお申し込みください！



2018年8月2日、毎年恒例となった「夏休みポスター教室」を開催しました。夏休みの宿題がこみで描けてしまうということで、毎年人気の講座です。講座内で仕上げてしまおうと思つたら、何を描くか決めて、資料を持ってきてもらうようにお願いしているのですが、今年は資料を持って来ている子が少なくて最初はどうなる事かと心配しました(笑)

でも、さすが、普段からたくさんの子どものたちの表現をサポートされている先生！なんとかが終わらせる事ができました。

なつのでらこや ポスター教室



かたちで遊ぼう！

算数あそびのイベントで、毎回子どもたちだけでなく、大人にも大人気のストロー多面体づくり。お声かけいただいて、2019年1月13日(日)にグリーンモール加古川さんで開催しました。

どんな形になっているのか観察しながら、ストローで正二十面体をつくります。学習内容的には中学一年生の単元で出てくる正多面体なので、高学年の小学生たちにぜひ体験してほしいと思っていましたが、小さい子たちの方がやりたい♪と挑戦してくれました。勉強なんて思わず、ただただ楽しめる年齢の時に体験することで、楽しさを感じてもらえるといいなあと思います。

夏休みには、バージョンアップした平面や立体を楽しく学ぶための講座を開催する予定です。詳細はHPやFacebookでお知らせしますので、お楽しみに♪



「ゆるり家 稲美」で検索！

Facebookもチェック





2019.3.21 出張駄菓子!

神戸市西区にある“障害福祉施設なごみの里”さんに出張駄菓子に行ってきました。施設の利用者さんからの紹介で、ホームページなど見て問い合わせしてくれたそうです。はじめての所でちょっとドキドキワクワクしながら訪問してきました。事前に職員の方と打ち合わせしていましたが、思ったより準備に時間がかかり、スタートまでバタバタ(汗)。準備中も気になるのか利用者の方たちが「まだ～?」と様子を窺いに…。でも、いざOPENすると、職員の方たちがしっかり準備してくれていたのが混乱なくスムーズにできました。

2～3個だけ買って満足の人や、時間いっぱい悩んで予算ぴったりまで買う人など個性が出ておもしろいですね(^) 女子にはやっぱりかわいいキャラクターのお菓子が人気でした。最後は職員の方たちの大人買いのめで!

職員の方たちの手厚いお手伝いや、利用者の方が1か月くらいかけて作ってくれたちぎり絵の看板など、温かく迎えてくださり、2時間程の短い時間でしたが私たちも楽しい時を過ごす事ができました。本当にありがとうございました! 日にちが合えば、駄菓子屋の出張もしますので、興味がある方はお問い合わせください!



第4回 いち壘市

3月3日(日)に今年で4回目となる『いち壘市』を開催しました。今年は新しいワークショップとして#キラキラハーパーリウムのあめぼったん #コスモサークル(系掛け曼荼羅)の心まるく結和(ゆわわ) 毎年定番となりつつある#ミレジンのアクセサリー作りのSAYUKAなど・・・たまたみ一壘分の小さなスペースですが常に満員状態で大盛況でした。食べ物のほうも、広島焼きやこひるさんの手作りお菓子&お惣菜も大好評でした。今年は、普段はこれない大人の人にもなつかしんでもらおうと駄菓子やももっしたので食べるスペースが少なくなっていました。ごめんなさい。

今年も、子どもスタッフがお店番のお手伝いをしてくれました。当日までに何度も「子ども会議」を行って、何のお店をやりたいか、どういふふうにするのか話し合い、店番やゲームコーナーを企画・運営してくれました。ゲームコーナーも定番の「おかしすくい」から「射的」「お手玉ストライクアウト」はてなBOX「型抜き」など盛りだくさんに! おかげで今年はすくしくし黒字に(厳密には赤字ですがね!) これも、サポートしてくれる周りの大人や少し先輩の中高生のお手伝いがあったこそ。大きくなった中高生スタッフに久しぶりに会えるのも楽しみになりつつ・・・皆さんに感謝、感謝です。毎年、同じ時期に開催予定ですので、まだ遊びに来たことがない人も、毎年来て下さる人も、次回をお楽しみに!



～夏休み明けの自殺者を”0”にするために～

全国 100 か所で同時開催された
「#不登校は不幸じゃない」を稲美町でも開催しました。

2018年8月19日(日) 13:00～17:00

大人14人、子ども4人、スタッフ3人と、予想以上にたくさんの方が参加してくださいました。稲美町だけでなく、加古川、三木、明石からの参加も…。それぞれ状況は違っても、お互いに話をすることで、しんどさをはきだしあったり、経験者の話を聞くことで新しい視点に気がついたり、暖かい空気の中で、おしゃべりはつきませんでした。学校に行くことも行かないことも選択肢の一つ。親も子どももすぐにそんな風に腹をくくることはなかなかできないけれど、少しずつ自分自身の意識も社会の雰囲気も変えていけたらいいなと思いました。

今年も「#不登校は不幸じゃない in 稲美」を開催します。

夏休み明け。毎年子どもたちの自殺のニュースを聞きます。渦中にいるときにはその方法しかない、と思ってしまうのかもしれない。でも、世の中には学校に行かないという道を選んで生きている人たちがたくさんいます。一人で悩まないで、経験者とおしゃべりしにきてください。

詳しくはこちらのサイトまで <https://bit.ly/2IsZirs>



日時：2019年8月18日(日)13:00～17:00
事前申し込みをお願いします。

当日キャンセルOK。時間内出入り自由

場所：みんなのお茶の間 ゆるり家

内容：経験者と当事者の座談会

全国からのメッセージ

情報コーナー(居場所、進学先など)

対象：学校がづらいお子さんやその保護者

および過去に不登校の経験がある人

参加費：300円(お茶代込み) 中学生以下無料

詳細・お申し込みはこちらのQRコードから↓

- ①参加者のお名前
 - ②連絡先
 - ③お子さんの年齢
 - ④経験者に質問したいこと
- をご連絡ください。
QRコードからどうぞ。



こどものまち稲美



↑
こどものまち2019の様子はこちらから
待っててね♪

「こどものまち」をやってみたいと思いつきながら、大規模なイベントなのでゆるり家だけでできる気がなくて開催まで至っていませんでした。十周年を機に高砂キッズスペースさんのお力を借りて頑張ってみようと思っています。
7月下旬からこども店長の募集も始まりますので、稲美町のこどもたち、楽しみに待っててね♪

今年度、ゆるり家は十周年を迎えるのでいろいろなイベントを開催します。そのうちの一つが「こどものまち稲美」の開催です。
「こどものまち」は、子どもたちが、自ら運営する仮想のまちで働き、遊びながら社会の仕組みを学ぶプログラムで、二十年以上の歴史を持つ「ミニ・ミュンヘン」が発祥とされています。東播磨地域では高砂キッズスペースさんの主催で2008年から開催されていて、今では高砂市・加古川市・播磨町で行われています。稲美町でも2016年に一度開催されたのですが、その後またとだえてしまっています。前々から



① 仕事を探して就職 こどもたちが色々まわって、好きな仕事を探します	② 30分働いたら・ 銀行に行ってお給料をもらえます。 お隣が税務署で、税金も払いますよ!
③ お買い物! お給料をもらったら、お店でお買い物を楽しみましょう! こども店長が考えた色々なお店がたくさんあります	④ また働くのだ! お金が無くなったら、働きにいこう。 前に働いたお店でも、新しいお店でもOK



【こどものまち稲美スケジュール】
会場：稲美町加古福社会館

こども会議	9月14日(土)
	10月12日(土)
	11月9日(土)
	11月30日(土)

こどものまち稲美 12月1日(日)

予告 今年もやります! 「なつのもてらこや」

『宿題ポスター講座』

「今年は何を描く?」テーマと文字は考えてきてね。過去に参加者の中から何人も受賞者が出ている人気講座です。

日時 8月2日(木)9:30~11:00
 時間内に仕上がらなかった場合、残りは家でやっていただくことになります。
 対象 小学生 8名程度
 講師 中村 かおりさん
 参加費 2000円



持ち物

筆記用具、絵具セット、クレパス、油性ペン、テーマに沿った資料や図鑑、学校のプリント

『糸掛け曼荼羅ワークショップ』

厚紙と糸で作る素敵な模様の『糸掛け曼荼羅(マンドラ)』とても簡単なので、覚えてお家の人にも教えてあげよう!

夏休みの工作の宿題にいかがですか?

日時 7月23日(火)
 13:00~14:30 4名
 14:30~16:00 4名
 対象 小学生
 講師 渋谷和代さん
 参加費 500円(1枚糸6色まで)



「こどものてらこや 楽学館」生徒募集中!

月・水・金の放課後には、小学生対象の算数と国語の学習教室「こどものてらこや楽学館」をしています。計算の反復演習をするだけでなく、なぜそうなるのかを筋道を立てて考える力を養うための学習を大切にしています。

最初に学力診断テストで一人ひとりのつまづいているところを把握し、そこから学習をします。最初は何学年も前の単元からスタートした子どもたちも、コツコツと続けていくことで、力がしっかりとついていっています。算数が得意な子どもたちは、教科書内容をこえた応用問題にもどんどんチャレンジしています。一人一人がその子なりのスピードで、納得しながら学ぶことで、「考える力」をつけていくサポートをしています。

他の子と一緒にだと集中しにくいお子さんや、苦手科目をじっくりと教えてほしいお子さん対象に、1クラス3人定員の個別コースも開講しています。

通級指導教室を利用して中学進学後の学習や高校受験に不安がある方のご相談にも応じています。

夏休みには特別体験学習も行いますので、興味のある方はお問い合わせください。



普通の教室の様子



特別体験学習の様子

学習日時：月・金 16:30~18:30 水 17:00~19:00 (1時間ずつ)

入会金：5000円 月会費：6300円～

お問合せ：090-3872-7622(濱田)

詳細はこちらから→



10周年だよ！よっといDay(でい)

人と人が出逢い・つながることで、地域の中に子育て・子育てを支え合う関係ができればいいな… そんな思いをもって、大人も子どもも集える居場所「みんなのお茶の間 ゆるり家」を始めて10年たちました。当初から思いを持って大事に開催してきた誰でも利用できる子育て広場「よっといday(でい)」の一部をこのたびちょっと特別なイベントにしてみました。初めての方もお久しぶりな方も、駄菓子屋さんだと思っていた方も(笑)、遊びにきてください。お待ちしております。(8月のよっといdayはお休みです)

7/11(木)親子であそぶボードゲームの会
講師：たかだゆみさん(おもちゃコンサルタント)
10:30～12:00：就園前対象のゲーム
13:00～14:30：小学生以上対象のゲーム
参加費 400円(お茶代込み)
定員：午前午後共に10名

10/17(木)看護師さんと話してみよう♪
子育て中のお母さん！現役の看護師さんに健康のごと、予防接種のごとなど気になることを聞いてみましょう！
10:00～15:00 出入り自由
参加費 300円(お茶代込み)

12/19(木)木のおもちゃで遊ぼう
おもちゃコンサルタントのおすすめの木のおもちゃで遊んでみましょう。クリスマスのプレゼント選びにもいかがですか？
10:30～14:30 時間内出入り自由
参加費 400円(お茶代込み)

2020年1/16(木)非常食を食べよう
1月17日は阪神大震災が発生した日。災害はいつ来るかわかりません。簡単にできる非常食を作って、みんなで食べてみましょう。
【詳細は後日】

9/19(木)、11/21(木)、2/20(木)、3/19(木)は通常版よっといdayです
10:00～15:00 時間内出入り自由 利用料:300円(お茶代込み)

ゆるり家のホームページをリニューアルしました！ぜひみてくださいね～
こちらのQRコードからどうぞ♪→



日ごろの活動の様子はSNSでも紹介しています。チェックしてね！

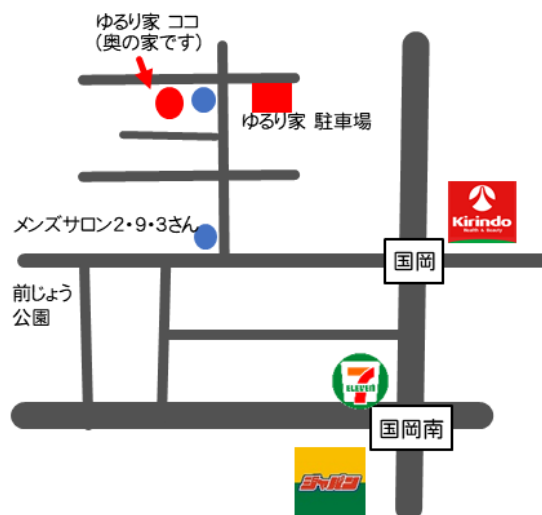


～編集後記～

ゆるり家は今年で活動を始めて10年目に入ります。スタッフそれぞれが、仕事をしながら、また子育てに奮闘しながら、無理のない範囲で細く長く続けられるようにと活動してきて、あっという間に10年がたちました。節目の今年は、今までひっそりとやってきた活動も皆さんにお知らせする機会を増やしていきたいと思っています。今後ともゆるり家をどうぞよろしくお願ひいたします。



みんなのお茶の間 ゆるり家 地図



住所：稲美町国岡2-17-5